

PROFILE

久保田 巧

TAKUMI KUBOTA, VIOLIN

桐朋女子高等学校音楽科を経てウィーンに留学。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の名コンサートマスター、ヴォルフガング・シュナイダーハーンに師事し、ウィーン国立音楽大学を卒業。1983年第2回フリッツ・クライスラー国際コンクール第2位(1位なし)、第3回ミケランジェロ・アバト国際音楽コンクール第1位。翌84年には、難関で知られるミュンヘン国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝する。以来、サヴァリッシェ等の世界的指揮者、ミュンヘン・フィルやバイエルン国立歌劇場管弦楽団等の主要オーケストラとの共演、著名ピアニストをパートナーとしたリサイタルなど、ヨーロッパおよび日本各地でソリストとして活躍する。室内楽にも力を注いでおり、88年にはウィーン・ピアノ四重奏団を結成。また、87年よりサイトウ・キネン・オーケストラ、90年より水戸室内管弦楽団に参加し中心メンバーとして活躍。レコード芸術で特選盤として高い評価を得ている「バッハ：無伴奏パルティータ全曲」(2004年)をはじめ、「愛の喜び／クライスラー・アルバム」、「シューベルト・リサイタル／二重奏楽集」など、CDも数多くリリースされている。桐朋学園大学准教授、国立音楽大学客員教授。

村田千佳

CHIKA MURATA, PIANO

東京藝大附属高校、同大学同大学院修了後渡欧、文化庁奨学金を得てウィーン国立音楽大学大学院ピアノ科及びピアノ室内楽科「ハイドン研究所」修了。2006年オーストリア トーマスティック・インフェルド賞受賞、2009年国際シューベルト・現代曲コンクール、国際ハイドン室内楽コンクール特別賞受賞。日本をはじめオーストリア、ドイツ、イタリア、スイス、セルビアなどでコンサート活動を展開、2012年から2年に亘って初の自主企画として開催した音+ピアノ・アンサンブルシリーズは、世界の第一線で活躍するアーティストとのアンサンブルをユニークな構成で組み立て、多くの反響を呼んだ。東京藝術大学・聖徳大学にて後進の指導にも携わる。2016年よりふきのとうホールレジデンスアーティスト。

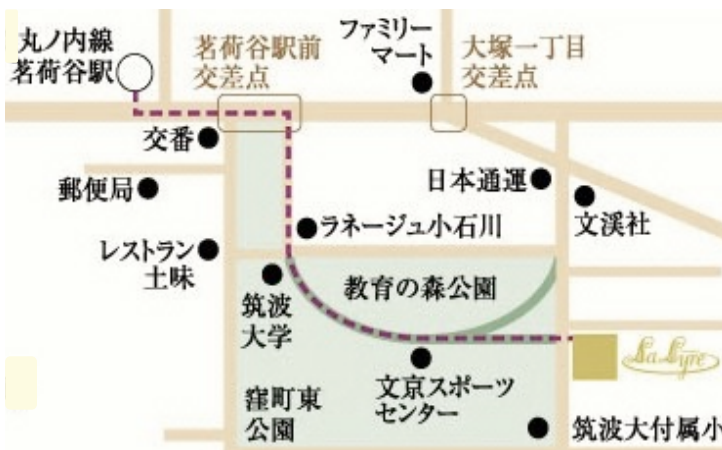
公式サイト <http://otoplus-cm.com>



ラリール

〒112-0012東京都文京区大塚3-21-14

茗荷谷駅から徒歩約6分。茗荷谷駅前の交差点を渡り、筑波大学に向かって歩きます。筑波大学正面入口の前を通り過ぎ、道なりに『教育の森公園』の中の遊歩道へ進んでください。『文京スポーツセンター』が右手に見えてきましたら、遊歩道から出るようにまっすぐ坂を下ってください。公園の木々を抜けて道路を渡った正面に『ラリール』があります。



2010 オリーブの木

2010年6月設立。

年に数回のイベントを催し、寄付を募り、その寄付を支援金として活用。支援先は、主に弱者救済に尽力している個人および団体を毎回厳選して決定しています。設立以来、2016年3月末現在までに、16回のイベントなどを開催し、13団体に対し22回の支援金を提供して参りました。ご協力くださった皆様方に、深く感謝申し上げます。2015年6月よりHP(ホームページ)を開いたしました。活動の詳細をご高覧くださいませ。当会をご理解いただける一助となりますれば、幸いです。



連絡先 〒116-0003
東京都荒川区南千住
6-37-2-1402 中岡方
Tel: 080-3488-8688 越野
E-mail:
olivenoki2010@yahoo.co.jp
HP: 2010olivetre.com